

副都立 聖徳学園中学校 SHOTOKU GAKUEN JUNIOR HIGH SCHOOL 2024

# STUDY

時代は、作品志向

## 聖徳学園中学校

SHOTOKU GAKUEN JUNIOR HIGH SCHOOL  
SCHOOL GUIDE 2024



 しょうとく 聖徳学園中学校  
Shotoku Gakuen Junior High School

〒180-8601 東京都武蔵野市境南町2丁目11番8号  
TEL: 0422-31-5121(代)

<https://jsh.shotoku.ed.jp/>



 Distinguished School

Member of  
 UNESCO  
United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization  
UNESCO Associated Schools

# オトナになっても 創りつづける人になる

「作者はしばしば自分で予期しなかった結果に驚かされる」  
——ピカソはこんな言葉を残しました  
創造の過程にこそ意味があり そこから思いもよらない発見が  
得られるという考えです  
学びにおいても同じです  
オトナが期待する正解だけを目指すのではなく  
学んだ知識や身につけた教養を駆使して作品を創り上げ  
誰かに向けて公開したとき「予期しなかった結果」に驚きます

その驚きは嬉しい「驚き」です  
驚きの中には新しい発見があり  
次の作品を創造するヒントがあります  
本当に大切なのは  
「自分のアイデアを実行すること」  
「そこで出来上がった作品をシェアすること」  
聖徳学園の学びは作品志向  
いつも何かが生まれる場所です

# From Teachers

周囲に惑わされない  
自分の座標軸と  
優しさを持った  
人間を育てたい



学年主任 理科  
佐藤 克吉

## 生徒と教員が本気で向き合う学校

高校時代は野球部の活動に打ち込んでいたことから、高校野球部の監督になりたいという気持ちが芽生え、教員の道を意識し始めました。一方学問では物理に興味・関心があり、工作も好きだったので、大学では機械工学を専攻しましたが、大学受験の時は苦労しました。そんな背景があって「物理の受験指導を得意とする野球部監督」という将来像につながったのです。

聖徳学園に着任した当初、驚いたのは**教師と生徒の距離の近さ**です。これまでに勤務した複数の学校では上下関係がかなりはっきりしていたため、カルチャーショックでした。でもすぐに、人と人が面と向かい合って嘘偽りなく本気で生活しているこの学校を素晴らしいと思うようになりました。

生徒たちは学校に来るのが本当に好きなのだと感じます。枠をはみ

出したら叱られるとか、そんなことにはビクビクせずに、学校生活を送っている生徒がとても多いです。もちろん人として大切なこと、基本的な礼儀やルールをしっかり守るような指導をしますが、それ以外はかなり自由なのが聖徳学園です。ですから生徒たちは私たち教員に何でも質問してきます。勉強のことだけでなく家庭や恋愛のことまで。私たちに話すことで生徒の気持ちが軽くなるのならどんどん話してほしいと思います。また、私が教科指導においても高校野球部顧問としても意識しているのは「**レベルアップを期待し、質を上げた指導をする時こそ笑顔で**」。生徒たちの前向きな姿勢を引き出したいからです。

## 身近な諸現象から理論理解へ導く



## 「奉仕」と「挑戦」をキーワードに生徒たちに伴走

理科教員として私が重視しているのは基礎理論です。中学校では、実験や観察、iPadを利用した実験記録映像の視聴などを通して、「すごい」「楽しい」「こんなことができるんだ」といった発見を促し、そういった現象が起こる理論の話へとつなげています。時には教科書には載っていないような話もして、理科嫌いの子も、普通の授業では物足りないと思っている子も惹きつけるよう工夫しています。

また高校では、大学受験を視野に入れつつ、たとえば野球のボールの軌道やボールがバウンドする様子、交通ICカードのような電子機器など、身の回りの諸現象や普段自分たちが利用しているものは、物理の理論や計算で説明できるのだ、作ることができるのだと理解させることを意識して授業を行っています。特に理系クラスでは、将来理系の人間として社会に貢献する専門家を育てるための流れをつくることも大事だと考えています。そしてどの学年においても、新しいものを開発し作ったものは、人々や社会、そして地球環境を豊かにするものでなければならぬと、授業の折々に伝えています。

## チーム聖徳で生徒たちの進路を支援

昨年3月、私が初めて学年主任として6年間担当した学年を送り出すことができました。私は、「**奉仕**」という言葉がキーワードとして、常に生徒たちに投げかけています。中1の時は自己主張が強い生徒も多かったのですが、中2、中3と学年が上がっていくにしたがって、奉仕の活動に積極的に取り組むような生徒へと成長してくれました。また聖徳学園では、さまざまなプレゼンテーションの機会があります。その成果が、驚くほどプレゼン能力が高い生徒が育っています。誰に声をかけても「やります。任せください」と、堂々と司会や説明をやってくれる姿には、頼もしさすら感じます。

受験指導にもこだわりがあります。中1から高2の夏頃までは英語・数学・国語の3教科をベースに、特に国立大学志望の場合は、理系は国語、文系は数学を意識させながら勉強を促しました。私立大学を目指す生徒には、理系は数学・英語、文系は国語・英語を意識させ、けっして諦めさせることなく、**周囲の先生方も力を合わせながら学力を作り上げていく**ことが

基本です。高3になると、生徒一人ひとりの強みを活かせる入試方法を検討し、学年の教員はもちろんのこと、他学年の教員の力も借り、チーム聖徳で受験指導に当たった結果として、多くの生徒が希望の進路を実現することができました。生徒たちは本当に頑張ったと思います。卒業式は胸がいっぱいになりました。

## 努力し続けるために不可欠な基礎学力養成を重視

2回目の学年主任を任され、より意識しているのは、すぐ結論を出そうとしないことです。たとえば生徒が嘘をついたり、喧嘩をしたり、問題行動を起こしたりした時に、いきなり叱るのではなく、なぜそんなことをしたのか背景や理由を考え、感じ取ってあげる。私が本校の伊藤校長から学んだことであり、そう実践しているつもりです。

生徒たちには「奉仕」というキーワードを、6年間投げかけ続けたいと思っています。奉仕活動をすることによって、言葉だけでなく行動で優しさを表現できる、**優しさを行動という形にできる人間になってほしい**からです。もうひとつのキーワードは「**挑戦**」です。失敗を怖がらず、無理だと言わず、思うようにいかないことを恥ずかしながら前進する。そんな生徒を私たち教員は温かく励まし、伴走していきます。

そして自分の目標に向かって惜しまぬ努力をし続けるには基礎学力が不可欠です。確かな基礎学力の上にSTEAM教育が加わることでSTEAM教育自体も本物になります。聖徳学園でのさまざまな教育活動を通して、夢や目標が芽生え、いざ何かをやらうとした時のベースとなるしっかりとした心身や学力の基盤をつくること。そして最後の最後まで頑張り抜いて進学目標を達成し、本物の学問を修めて、どこにいても可愛がられ、勝ち抜いていける人間になってほしいと願っています。

先行きが不透明な時代だと言われる。しかし座標軸を自分で持っていれば、不安をおおるような言葉に惑わされることなく、自信をもって生きていくことができます。その座標軸の基礎となる部分をぜひ聖徳学園で培ってほしいし、聖徳学園はそれができる学校だと胸を張って言えます。

# Interview

主体性の萌芽を促す

聖徳というステージ

生徒自ら発想し、行動し、成功も失敗も自分の糧にする。  
自分からアクションを起こし、周囲をも動かしていく。  
そんな主体性が育まれる環境が聖徳学園にはあります。



あこがれの  
STARSの一員  
として見学者をご案内

中学2年 M.N

聖徳学園受験前、学校説明会に参加した時、聖徳の生徒で結成されたSTARS(聖徳アンバサダーズ)のメンバーが校内を案内してくれたのです。その姿がとてもステキで、自分もぜひやってみたいと思い、入学してすぐメンバーに加わりました。

STARSの主な活動は、学校説明会で会場案内をしたり、参加者と一緒に校内を周り、図書館や体育館などの施設の説明や部活の紹介などを行うことです。

1年目は、私は**校内見学担当として1グループ10名程度の見学者を先輩のSTARSメンバーと一緒に案内しました**。「この施設はどんな時に使うんですか？」などの質問にもお答えしました。2年目からは1人での校内見学にもぜひチャレンジしたいと思っています。

小学校の頃から各国の国旗に興味を持っていたこともあり、国際交流ボランティアにも参加しています。アメリカをはじめとした外国の方々とオンラインでつなぎ、相手の国の文化や日本文化について英語で話し合うなど、実際に海外の方々と交流を行っています。今はまだ先輩たちについていっている感じですが、これからは**自分なりの意見やアイデアを出していきたいと思っています**。国際交流ボランティアのメンバーとしての活動内容を学校説明会で話す機会もあったのですが、その後でSTARSメンバーとして校内を案内した時、見学者の方から「すごくよかったよ」と褒めていただき、とてもうれしかったです。

これらの活動を通して、プレゼンも少し得意になりました。今後力を入れたいのは英語の学習です。英語力をアップして、国際交流ボランティアの活動をさらに楽しみたいです。



生徒が主体となって  
説明会参加者に  
聖徳学園をPR

中学3年 Y.N

聖徳学園の学校説明会では生徒による座談会を行います。中1~中3まで1学年2名の計6名が生徒を代表して聖徳学園の特色や魅力、学校行事などについて、小学生や保護者の方々の前で語ります。どんなことを話すのか、何を紹介するのか、見せるスライドなども**全部生徒たちで考えて準備します**。先生からの指導はベース配分やメリハリの付け方だけで、内容については全部生徒に任されるのです。

僕は中学2年生の代表としてそのメンバーに加わりました。1回目の開催時は高校生の先輩にリードしていただきましたが、2回目以降は、中学生だけで座談会を行いました。200名もの方々の前で話すのはプレッシャーでしたが、皆さん熱心に聞いてくださいました。説明会後のアンケート結果では生のコメントがフィードバックされるので、励みになるし、その声を次の発表に活かしたりもしました。この経験を通して、苦手意識のあったプレゼンに少し自信が持てるようになりました。

また、好きな英語の力を伸ばしたいと思い、中2の6月に英検2級に挑戦。先生に英作文の添削をお願いしたところ、単にチェックするだけでなく、「ここはこうしたらいいんじゃない？」など具体的なアドバイスをくださいました。面接練習も親身に行っていて、合格できたのはそうしたサポートのおかげだと思います。さらなるレベルアップを目指し、準1級にもチャレンジするつもりです。

新しいことへ挑戦する機会を与えてくれたり、自ら手を挙げ何かに取り組もうとする生徒を応援してくれるのが聖徳学園のいいところ。**自分のできることの幅やクオリティが向上していると実感しています**。



諦めずに全力で  
取り組んだ結果  
合唱コンで銅賞受賞

高校1年 M.I

コロナ禍で中止が続いていた合唱コンクール。2022年11月、3年振りに開催されることになり、私たちの学年にとっては、最初で最後の合唱コンに挑むことになりました。ただ経験がないだけに、どのようにして曲を決め、どのように練習を進めていけばいいのかわからないことばかり。先生と考え方が違ったり、クラスメイトたちの合唱コンにける想いにも温度差があり、**全体のまとめ役と指揮を任された私の悩みは尽きませんでした**。

どうしたらみんなが積極的に練習してくれるだろう……。その時に思い出したのが文化祭の劇の練習中、みんなの集中が続かなかったことでした。そこで合唱コンの練習では、短い休憩をたくさん挟みながら、集中して練習し、休憩してまた練習、という方法に変えてみたのです。そうやって前日まで練習を重ね、迎えた本番。クラス一丸となって合唱を披露することができ、銅賞を取ることができました。

数年後学校生活を思い出した時に、「あの時こうしておけばよかった」と思いたくないし、結果がうまくいかなくても全力で頑張ったことにきっと後悔はないはず。そんな想いをもち続け、**諦めずに取り組んでよかったと思います。先生に正面からぶつかったことで、自分の意見をしっかり持って発言できるようになりました**。

また聖徳学園では授業や学校生活の中でiPadを活用します。授業でわからなかったことを先生に聞くだけでなく、自ら調べて解決したり、新しい発見があるのも楽しいです。自分の学習行動が主体的になってきたという手応えを感じています。



動画制作にハマり  
アニメコンテストで  
大賞を受賞

高校2年 H.M

聖徳学園に入学すると、中1でSDGsを題材とした映画制作を行います。ICTの授業でiPadやさまざまなアプリの使い方を学んだうえで、国語の授業で絵コンテを作り、音楽の授業ではBGMを作り、美術の授業でコマ撮り撮影をして、映画を制作していくのです。僕はこうした授業を通して動画制作の楽しさにどっぷりハマり、課題が終わった後も個人的に制作を続けていました。そして中3の時、歴史ある「Webアニメコンテスト」に「明日は明日の風が吹く」という作品を応募。大賞を受賞することができました。

また文化祭でも映像を使った企画にチャレンジしました。中3の時は、授業で教わったスキルを活かし、仲間とともに「はたらく細胞」を再現。高1では、一貫生クラスの2組と3組の合同で、2教室がつながっている扉を利用した「迷宮遺跡」を制作しました。おもしろい仕掛けのヒントはないか、先生方に話を聞いたところ、過去に壁が動く迷宮をやったクラスがあったと聞き、「これだ!」となったのです。僕は**リーダーとしてイラストレーターで設計図を描き、動画をういたギミック作成や当日のみんなの動きなどの指示も行いました**。時に意見の食い違いなどもありましたが、生徒みんなで作り上げた結果、600人もの方々に楽しんでいただくことができ、高2生もいるなかで、文化祭グランプリに輝きました。

他にも、地域貢献プロジェクトで取り組んだ仮装をしてのゴミ拾いプロジェクトについてPCカンファレンスで発表したり、武蔵野市市長にメールでその活動を報告したり、HPやSNSで活動報告するなど、**自らアクションを起こし、さまざまな活動を広げています**。

## 見せる意識、魅せる工夫

学校の課題は「先生に提出するためにやるもの」でした  
期日までに提出すること

与えられた条件を満たしていること

それだけで点数が取れたかもしれません

聖徳学園で取り組む課題は自分で選んだ

アプリやサービスを使って

心の中で温めたアイデアをカタチにする

ワクワクするような「作品」なのです

「面白いね!」というみんなの言葉が最高の評価になります

# Experience



## Message

### 企業とコラボした「オリジナル手帳」制作プロジェクト

中2のSTEAM教育の一環として私たちが取り組んだのが、手帳メーカーである伊藤手帳株式会社とコラボレーションした「オリジナル手帳」制作プロジェクト。グランプリ作品は商品化され、3年次進級後に取り組み地域貢献プロジェクトで使用します。

スタートしたのは9月からです。まずオンラインで愛知県小牧市にある伊藤手帳小牧工場と聖徳学園をつなぎ、手帳の仕組みについてのレクチャーを受け、手帳の製造工程について動画を通して学びました。その後、班のメンバー6名で、手帳のアイデアを出し合うことになったのですが、「もし失くしてもすぐに見つけられるよう、GPS付の手帳をつくったらどうか」という案に「いいね！」の声が集まり、すんなりと基本コンセプトが決定。中身を入れ替えられるルーズリーフバインダー形式も検討しましたが、GPSとの適合性が今ひとつということで、一般的な手帳スタイルを採用することとしました。

デザイン面でこだわったのは、シンプルで携帯しやすいことです。書く項目が多いと気分が乗っている時は楽しく書き込めるけれど、続かなければ無駄なスペースになってしまいます。また分厚かったり重くなってしまったりは持ち運ぶのに不便です。そこで、シンプルなカレンダーとメモ欄のみとし、付録はちょっとしたメモ用紙などに入れられるファスナー付クリアファイルだけとしました。商品名は「丁寧な手帳」。メンバーが発したダジャレからのネーミングです。

伊藤社長を招いて実施した中間報告会では、Keynoteで作成したスライドを用いてプレゼンを行いました。わかりやすさ重視でシンプルな構成とし、GPS搭載に係るコストも明示しました。3月の成果報告会本番では、iMovieで作成したPVを冒頭に流し、6名のメンバーそれぞれが中心となって関わった部分について自分の言葉で説明。最後に「伊藤手帳さんの制作技術と私たちのアイデアがあれば必ず売れることでしょう」とアピールして締めくくりました。これまでのSTEAMの授業の中でKeynoteやiMovieのスキルを学んでいたからこそ、私たちの生の声に加えて、視覚的にも訴え掛けられるプレゼンができたと思います。家庭科で学んだニーズ(必要なもの)とウォンツ(欲しいもの)の違いも、「欲しいと思える手帳とは」を考えるうえで役に立ちました。原価に利益を乗せて販売価格を決めるというビジネスの基本も、この取り組みを通して学ぶことができました。

また他班の発表には、SDGsの観点から紙の素材にこだわった提案、定期を付けるなど機能性を追求した提案など、私たちとは異なる着眼点のものも多くあり、大変おもしろかったです。

アイデア、デザイン、動画やスライド作成など、班のメンバー一人ひとりの得意を活かし、みんなの力を合わせることでいい発表ができたと思います。こうしたグループワークを通して広い視野や発想力、発信力、ひとつの目標に向かって協働する力が養われたと感じています。

### 教科横断型の学び

## STEAM & SDGs

聖徳学園では一人1台のiPad環境を実現しています。ICTを活用した教科横断型の学びとして「STEAM」「SDGs」に取り組む授業があります。STEAMではICTを中心にさまざまなアプリケーションやサービスの活用方法を、課題解決型の授業を通して学んでいます。SDGsでは現実社会の問題や課題について身近なところからグローバルな視点を持ちながら、解決策について検討・実践しています。



### STEAM

Science, Technology, Engineering, Arts, Mathematicsの頭文字からなる言葉で、一般には理系の教科横断型の学びに芸術の要素を加えたものを示しますが、聖徳学園では、広く教科横断型の学びだけでなく、問題解決に向けて創造的なアウトプットを行う学びと考えています。iPadでアプリケーションやサービスを使いながら問題解決のアイデアを創造して作品として表現します。

### SDGs

「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」に取り組む授業です。17の開発目標を指針として、自分の身の回り、地域、世界の現状についてリサーチを行い、それぞれの問題や課題を発見し、その解決策を考え、実行します。フィールドワークやインタビューなども行い、成果は動画やプレゼンテーション、制作物等で発表します。

# STEAM

## 作品=アウトプットを大切にする

「STEAMとは、ScienceとTechnologyと…」このような説明を見ると、主に理系に関する取り組みと思われがちですが、聖徳学園では「Arts」の部分に着目しています。

これからの時代で必要となる「自由な発想で新しい価値を生み出すクリエイティビティ」を養うためにも、相手に伝えることの難しさと楽しさを学ぶ、つまり「アウトプット」を大切にされた教育こそが、聖徳学園のSTEAMの大きな特徴です。

## Apple Distinguished Schoolに認定

このたび、聖徳学園中学・高等学校は、全生徒一人1台のiPadとApple Pencilを用いた課題解決型学習により生徒の創造性を高めたアウトプットを重視したSTEAM教育の業績を認められ、2021年～2024年のApple Distinguished Schoolに認定されました。

Apple Distinguished Schoolは、イノベーション、リーダーシップ、優れた教育のすべてを兼ね備えた素晴らしい学校です。Appleのテクノロジーを活用することで、生徒たちを世界へとつなげ、クリエイティビティを高め、コラボレーションを促し、生徒一人ひとりに合わせた学びを実現しています。



### ストップモーション映画制作

一言に「アニメーション制作」と言っても、シナリオの作成では国語力が必要となり、粘土の造形には美術や数学、化学・物理の視点も必要になります。また、映像制作となると、音楽やICT（情報）といった範囲にも及びます。このように一編の映像作品を作るという過程が、結果として教科横断型の学びとなっているのです。



### SDGs

中学では地元・武蔵野市の地域課題に取り組んでいます。フィールドワークや企業・公的機関へのヒアリングを通して、自分たちなりに地域が抱える課題を見出し、具体的かつ実践可能な解決策を検討、そして実行に移します。最後は結果の振り返りや今後の方針などをプレゼンします。大学の先生や起業経験のある方など、学外のさまざまな方のアドバイスやご意見をいただく素晴らしい機会となっています。



### ペーパータワー

2～3名のグループを組んで、数枚の紙だけでどれだけ高いタワーを建てることができるかを競うゲームで、年度初めによく行っているグループワークです。誰も正解を知らないため、理論よりもまず手を動かすこととなります。メンバーとの議論も重ねながら、試行錯誤を繰り返し、最適な方法を導き出していくことがねらいなのです。



### プログラミング

中1で「Swift Playgrounds」というアプリを使い、プログラミングを学んでいきます。iPad内でプログラムを動かすだけでなく、実際にロボットやドローンを動かしてみますが、ただ単にロボットを動かすことだけが目的ではなく、「どうやったら自分のイメージを現実化できるか」を考え、試行錯誤し、そして発表（共有）することを重視しています。



## Message

### 日本を知り、世界とつながろう

#### グローバル体験の機会が学校生活のあちこちに

—みなさんが関わっている国際交流ボランティアの活動内容や自分が感じたよいところを教えてくださいませんか。

**A.O** 国際交流ボランティアは生徒主体のボランティア団体です。現在、中1から高3まで約30人のメンバーが在籍し、聖徳学園のグローバル教育を盛り上げていこうと活動しています。主な活動内容は、日本在住の海外留学生を本校に招き、生徒と交流するイベントの企画・運営や、コロナ禍においてはZoomを活用して海外に住むスロベニア人やロシア人たちと実際に交流するなど、世界の文化への理解を深める取り組みを進めています。

**M.S** 部活動以外で先輩と交流できたり、**普段名前を聞くこともないようないろいろな国について知ることができるところが魅力です。**

**A.O** 自由に活動できる雰囲気があってどんな企画も仲間が協力してくれて、たいいてい実現できるし、だからこそ企画を考えること自体が楽しいです。

**T.Y** 上下関係を気にせずに、何でも話し合えるところがいいですね。

**O.M** 外部イベントにも参加でき、知らない人と友だちになれたり、SNSでつながったり、**自分で企画を考えて、みんなで一緒に形にしていける**ことができます。

—普段の学校生活の中で考えた時、グローバルという観点からこれは聖徳学園の強みだなと感じるところはどこですか？

**O.M** 私の英語を担当してくれている先生は、授業中にオーストラリアの魅力を語ってくれます。また好きな曲の解説をしてくれたり、世界地図を広げて、その国のことを教えてください。単に文法を覚えるとかではなく、授業の中で広く世界のことを学べます。

**M.S** エミューに追いかけて、その仕返しのために数年後エミューを食べたとか、面白いエピソードも話してくれます。社会科の授業でも、知識の暗記ではなく、「今この国ではこういう政治問題があってこんな状況なんだ」とか、現在の国際情勢も解説してくださいね。

**ソマーズ先生** **英語の授業だけではなく、学校生活の中で英語とどうふれあうか。**そのひとつが英語のネイティブスピーカーの先生(NET)がいる職員室E-Talk Roomです。ここでは英語を使うことになっていますが、M.Sさんもよく遊びに来てくれますよね。ネイティブ教員も5人に増え、出身国もイギリス、アメリカ、フィリピン、ニュージーランド、ガーナとさまざまです。授業、OC(オーラルコミュニケーション)、E-Talk Room等々、聖徳学園には英語を学ぶのに恵まれた環境があると思いますね。

#### 生徒から生徒へ受け継がれるグローバル活動

**T.Y** 新しいALTの先生が来ると、今まで知らなかった新しい社会の情報が

学べたり、見方が広がったりするので楽しいです。

**ユーイング先生** **聖徳学園では多くのプログラムに生徒が能動的に参加しています**よね。英語学習に対しても積極的な生徒が多いですし、クラブ活動や休み時間の廊下で会ってもそう感じます。

—国際交流ボランティアに入った理由を教えてくださいませんか？

**M.S** 1年の時、先輩がわざわざ教室に来て活動を紹介してくれて、その中で世界の料理が食べられると言われ、「それいいな!」と思って入りました。食べ物につられたようなものですが、意外と楽しくて。きっかけを与えてもらったことで行動範囲が広がりました。

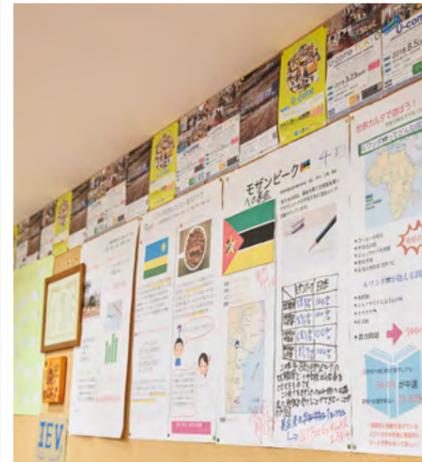
**A.O** 僕は中2の時、ラーニングコモンズで先輩たちが楽しそうにイベント企画をしている様子を見たことがきっかけです。外部や校内でのイベントを企画し、**チームワークで何かをやり遂げるやりがい**がありますね。

**T.Y** 僕は、Zoomで海外とつなぐイベントに参加して、国際交流ボランティアに入ると決めました。今では自分の居場所だと感じています。

**O.M** 私がに入った理由はA.O先輩がいるから。そこから他の先輩とも仲良くなり、外部のイベントにも参加して、さまざまなジャンルで活躍されている人とも会えるようになりました。

#### 私たちのルーツや地域、SDGsにも目を向ける

—先輩から後輩へ受け継がれ、自分たちで活動の幅を広げていくというグローバル活動が実践できているのが本校のよさですね。他にも何か印象に残っている行事はありますか？



**M.S** 中1の希望者が参加するイングリッシュ・シャワーキャンプです。NETや日本人の英語の先生と一緒に宿泊し、ダンスしたり、遊んだり、英語漬けであっという間の3日間でした。

**ソマーズ先生** イングリッシュ・シャワーキャンプは英語圏の学校生活体験が目的で、英語しか使っていないチャレンジモードのイベントです。通常なら中3で海外の現地校生活を体験するのですが、そのひとつ手前のステップという位置づけにもなっています。6年間というアドバンテージを活かしたプログラムの流れとしては、中3ではニュージーランド・カナダ、高2ではマルタ・台湾の選択制国際研修旅行があり、それぞれの学年で全員が参加します。

**A.O** 高1では中高一貫生と高入生が仲良くなる機会もあって、去年は横浜・鎌倉での宿泊研修に行きました。

—ところで聖徳太子の「和の精神」の教えを受けた本校のルーツを探る関西研修はどうでしたか？

**M.S** 1日目から班別行動で、自分たちで計画した通りに行動しました。法隆寺では、看板や案内板が日本語だけでなく、英語、韓国語、中国語でも表記されていることに気づきました。

**O.M** 移動に使う交通機関や料金も自分たちで調べ、行程表を作って行動しました。清水寺では外国人の人たちも興味深そうに見学していて、日本の文化は海外に発信する価値のある貴重なものなのだと理解することができました。

**ソマーズ先生** 皆さんが関西を訪問し、**本校のルーツや日本の歴史・文化を知ることは、皆さん自身のグローバルマインドを深くしていくことにもなります。**

**M.S** SDGsの取り組みも特色のひとつだと思います。たとえば中3では地域貢献プロジェクトに取り組みますが、私たちの班は、人々の注目を集めるために武蔵境のゴミを仮装しながら掃除し、YouTube 広告やポスターも作りました。

**A.O** 僕たちは三鷹市の井の頭公園の不法投棄を防ぐプロジェクトに取り組みました。YouTube 広告を三鷹市限定で配信し、井の頭公園にポスターを貼ったのですが、このプロジェクトを通して、**社会問題に対するアプローチ**の仕方はいろいろあるのだと学ぶことができました。

—O.Mさんたちの班は、国際シンポジウム「無形文化遺産の貢献〜より良い学びと持続可能なまちづくりに向けて〜」で発表しましたね。どんな内容だったか説明してくれますか？

**O.M** はい。私たちは昭島市の人口減少に着目し、SNSや動画を通して世界の人たちに昭島市の魅力を知ってもらうことを目標に活動しています。昭島市の素敵な場所をアップしたり、昭島市のマスコットキャラクターをモチーフにした缶バッジを作ったり。今回のシンポジウムではそうした具体的な取り組みについて発表しました。

**ソマーズ先生** 聖徳学園では世界とつながるために、中学校時代は日本の文化や自分のアイデンティティの源泉を学ぶことを前提として地域に目を向けます。そして教員側と生徒たちが両輪となり、自分が発見したアイデンティティを世界にどう活かしていくかといった取り組みへと発展させています。高2ではグローバル教育の集大成として、途上国に対して自分たちは何ができるかを考え、行動に移す国際協力プロジェクトに取り組むことになります。英語だけでなく、中国語、韓国語といった多言語を学べる体制もあります。**和の精神を根本として、仲間とともに世界とつながっていく精神**を育ててほしいですね。

# GLOBAL

## 自分と世界をどうつなげるか

海外に目を向けることだけがグローバル教育ではありません。

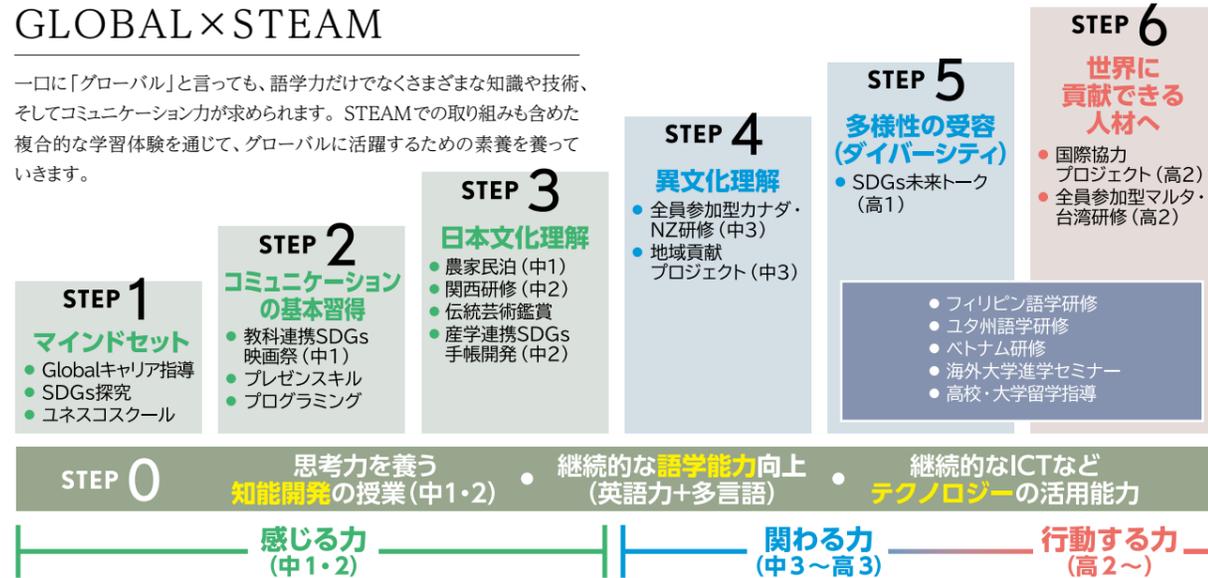
世界を意識するよりも、まずは自分がどんな存在であるのか、何を発信していけばよいのかを考える必要があります。

一人ひとりの「個」を確立し、言語・国境・多様な価値観の垣根を超えて、「自分」を表現することができる。

本校のグローバル教育とは、そんな「グローバルマインド」を育て、世界に貢献できる人材を育てることです。

## GLOBAL×STEAM

一口に「グローバル」と言っても、語学力だけでなくさまざまな知識や技術、そしてコミュニケーション力が求められます。STEAMでの取り組みも含めた複合的な学習体験を通じて、グローバルに活躍するための素養を養っていきます。



### ユネスコスクール

聖徳学園の教育活動で目指す、国際的に活躍できる人材育成が認められ、2018年度にユネスコスクールに認定されました。高2の国際協力プロジェクトは、この取り組みを実現化させたものです。ユネスコスクールのネットワークを活かし、自身の強みを国際的に発揮できる機会を数多く設けています。



### 国際協力プロジェクト

高2「総合的な探究の時間」で取り組む国際協力プロジェクトは、世界で起きている問題を知り、問題解決の方法を探るPBL型の学習です。モザンビーク、コンゴ民主共和国、バングラデシュ、ミクロネシア、スーダンなど、普段あまり触れることのない途上国の諸問題をデータサイエンスの力を活かして調べ、解決案を考えるだけでなくその解決案を実行に移すことまでを通年カリキュラムとしています。教科の垣根を超え、専門家や企業の方のサポートを受けながら進めるこの取り組みは、毎年決まったシラバスに沿った授業というよりは、世界の状況によって 常に変わり続ける「プロジェクト」です。

- 受賞歴**
- 独立行政法人国際協力機構主催国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト 2022 学校賞
  - 独立行政法人国際協力機構主催国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト 2022 高校生の部 佳作 2名

### 国際交流ボランティア

生徒主体のボランティア団体です。校内外の国際交流関係イベントに積極的に関わっています。校内では聖徳GlobalDayの企画運営、校外ではJICA協力隊祭りなどに出席しています。ここでの活動を通じて世界に発信するような人材が巣立っています。

- 団体受賞歴**
- 全国国際教育研究協議会主催第九回高校生国際理解・国際協力研究発表会協議会賞(令和2年)
  - 東京都国際教育研究協議会主催第五回高校生国際理解・国際協力研究発表会会長賞(令和3年)

## 多彩な国際研修旅行

世界に出ることが普通になったこの時代。これから求められることは世界に出て「何ができるか?」ということです。「英語が話せるようにならないと」「検定試験に合格しないと」という考え方だけではなく、地球市民としての生き方を発見してほしいと願っています。

行先一覧はP38へ

### カナダ・ニュージーランドホームステイ [中3全員参加]

中2での関西研修旅行を踏まえ、中学でのグローバルマインド育成の集大成として、カナダ・ニュージーランドへのホームステイを行います。ホストファミリーと生活しながら現地の学校に通い、授業やさまざまなアクティビティにチャレンジします。英語でのコミュニケーションに苦勞する生徒もいますが、それが高校での英語学習への大きなモチベーションにもなっています。



### マルタ/台湾 [高2全員参加]

高校生が全員参加する国際研修旅行は、マルタ共和国と台湾の選択制です。マルタでは現地の語学学校で英語力の向上を目指すと同時に、ヨーロッパ文化に触れる機会もあります。台湾では現地の大学のワークショップに参加して、国際的な視野を養います。



### アメリカ・フィリピン・ベトナムなど

高校希望者

マルタ/台湾の他にも、希望者参加型の国際研修旅行として、アメリカ・フィリピン・ベトナムなどへのツアーが用意されています。たとえばフィリピンではマンツーマンでの英語学習に加えて、セブ地域にて探究活動を行い、現地の生活環境や経済格差などの問題について理解を深めます。



## 海外大学希望者へのサポート

「世界に貢献できる人材の育成」をテーマに、世界に進学先を志す生徒のサポートを拡充しています。また、「聖徳学園海外大学留学奨学金」という制度もあり、本校で優秀と認められる生徒は特別奨学生として海外大学に入学することができます。留学後も一定の成績をおさめれば卒業まで奨学金を受けることができます。

### 海外協定大学推薦制度 (UPAA)

米国・英国大学にネットワークを持つUPAAを通じて、有利な条件で進学することが可能です。具体的にはIELTSスコアの一部免除、UPAAネットワーク校への一斉出願、UPAAからの進路サポートを受けることができます。

### 海外大学進学セミナー

海外大学を目指す生徒に向けたIELTS講座です。高校1年生～高校3年生まで体系的な進路指導を行い、希望する海外大学合格への道筋をつけます。本講座はネイティブ教員が担当するので、現地ですぐに使える活きた英語を身につけることもできます。

## 海外大学指定校推薦

本校は中国・北京外国語大学への指定校推薦枠を設けています。

### PCDグローバルキャンパス [中3～高1]

アメリカロードアイランド州にあるプロビデンス・カントリー・ディスカール (PCD) が提供するオンラインプログラムです。修了者は本校とPCDの両校の卒業資格を得られる「ダブルディプロマプログラム」です。習得後は全米でPCDが提携を結ぶ大学への推薦入学制度を利用できる他、日本でも立命館大学をはじめとしたグローバル系大学の帰国生入試枠を使った受験が可能となります。

## Message

今より遥かに教養ある自分になれると信じて

聖徳学園はグローバルについて考える授業やNETとのコミュニケーション環境など、海外大学への進学に積極的に取り組める雰囲気があります。また毎朝NETが英会話の授業をしてくれたり、英語科以外の科目の先生も個人的なサポートをしてくれるなど、いろいろな人が応援してくれました。

アメリカの大学は文理選択関係なくどんな専攻も選ぶことができるので、自分のやりたい学問を自分の力にしていきたいと考えています。将来は、外資系企業か商社、あるいは海外派遣に積極的な企業に就職し、日本企業のグローバル展開をサポートできる人材になるのが目標です。アメリカへの旅立ちを控え、不安がないわけではありません。しかし、自分の将来を想像して今できることに全力で取り組んでいます。当たり前ですが毎日これがこれほど有意義に過ごせるのかと思うほどの充実感を味わっています。

\*NET(Native English Teachers)

West Virginia Wesleyan College(ウェストバージニア・ウェズリアン・カレッジ)  
T.K  
2022年度卒業



聖徳で磨いた意見力が、今役立っています

日本の大学でキャンパスライフを送る自分の姿がイメージできなかったこと、ビジネスと心理学を両立して学べる大学が日本になかったことからサセックス大学に進学しました。進学に当たっては、イギリスの大学出身のNETの先生に本当に助けていただきました。というも、出願するには、IELTSという難易度の高い英語検定で、一定のスコアを取得することが求められるからです。海外大学進学セミナーでは英語での意見力を高める練習をしたほか、授業のない期間もオンラインで面接練習をしていただきました。それらの練習は進学後も役立っています。まだ将来の目標は定まっていませんが、そんな私のような人にも海外進学はおススメです。今英語が話せなくても無理ではありません。日本だけではなく、海外へ行くことで広がる可能性をぜひ考えてみてほしいと思います。

University of Sussex(サセックス大学)  
Marketing and Management with Psychology(マーケティング&マネジメント with サイコロジー)  
T.S  
2020年度卒業



# 進学サポート

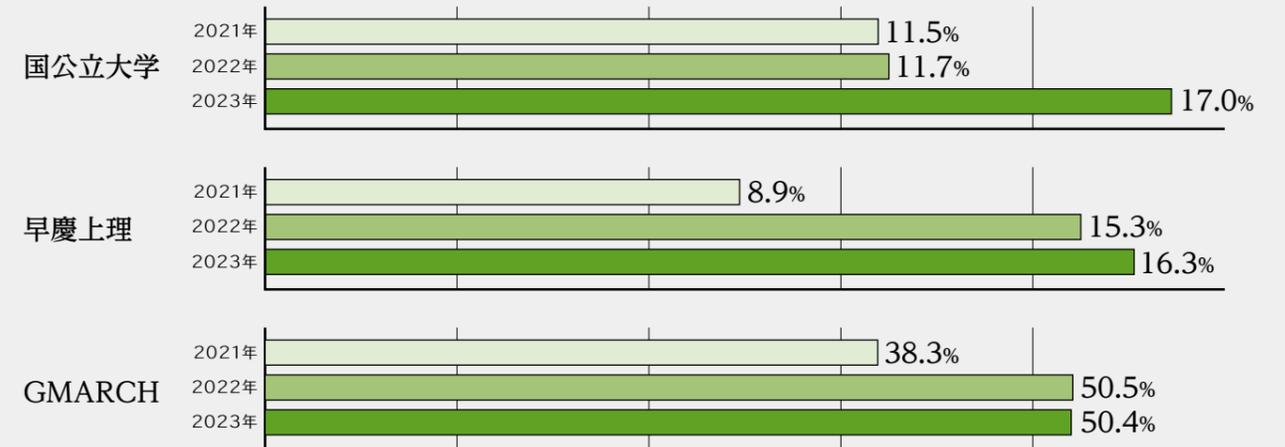
## 国内難関大・海外大まで幅広い進路支援

超難関大学進学セミナーや海外大学進学セミナーといった進学サポートによって、国内の難関大学のみならず、海外大学への合格者も出ています。自学自習とともに、グローバルマインドを育てる本校の教育の成果でもあります。

### 2023年度 大学入試 結果 (抜粋)

国公立大学 24名			早慶上理 23名			成成明学獨國武 30名		
京都大学	経済学部	1	埼玉大学	工学部	2	早稲田大学	成城大学	6
一橋大学	商学部	1	信州大学	理学部	1	慶應義塾大学	成蹊大学	8
東北大学	経済学部	1	山梨大学	人文学部	1	上智大学	明治学院大学	5
北海道大学	理学部	2	山梨大学	工学部	1	東京理科大学	獨協大学	1
北海道大学	総合理系	2	宇都宮大学	農学部	1		國學院大學	6
東京外国語大学	国際社会学部	1	大分大学	経済学部	1		武蔵大学	4
筑波大学	理工学群	1	公立はこだて未来大学	システム情報科学部	1			
横浜国立大学	理工学部	1	長野大学	環境ソリューション学部	1			
東京藝術大学	美術学部	1	静岡文化芸術大学	デザイン学部	1			
電気通信大学	情報理工学域	1	防衛大学校	システム工学群	2			
金沢大学	文系一括	1		理工学専攻				
広島大学	理学部	1						
東京都立大学	システムデザイン学部	1						
海外大学 2名			GMARCH 71名			日東駒専 44名		
West Virginia Wesleyan College		1	学習院大学		9	日本大学		23
Taylor's University		1	明治大学		9	東洋大学		9
			青山学院大学		6	駒澤大学		5
			立教大学		16	専修大学		7
			中央大学		16			
			法政大学		15			

### 卒業生数に対する合格率



## Message

### 大学で社会貢献できる道を模索したい

旧帝大で海が近く、成績的にも頑張れば手が届くところにあったのが東北大学でした。経済学部を選んだのは親の影響による親しみがあつたからです。個別学力試験が国語・数学・英語で、僕がその3教科が得意だったことも大きな理由です。受験を意識し始めたのは高2の夏頃。高3になると自習室、自宅、電車の中と勉強できる場所の確保に努め、毎日6~8時間勉強しました。受講した進学セミナーの英語は少人数クラスで、先生がきめ細かく見てくださり、オンラインも活用して対応して下さったのはありがたかったです。担任の先生がくださった親身なアドバイスも大変参考になりました。

大学では経済学の勉強はもちろん、サークル活動などにも取り組み、学生生活を充実させたいと思っています。そして大学で深めた学びを活かし、社会に貢献できる道に進みたいと考えています。

東北大学 経済学部  
R.T  
2022年度卒業



### セミナーや自習室をフル活用し志望校合格

高3の春の時点での自分の学力、今後の成長曲線、自分のやりたい物理学が強い大学を総合的に考えた時、挑戦できる最難関の大学が筑波大学でした。

受験に向けて、進学セミナーをたくさん受講し、勉強せざるを得ない状況を自ら作ることで、勉強量を増やす工夫をしました。また学校が自習室を解放してくれたおかげで、いつでも利用でき、集中して勉強できる環境を手に入れることもできました。1日、1週間ごとの勉強の目標時間を定め、自分の勉強時間を教科ごとに記録することで、勉強時間の波や科目の偏りを生じづらくしました。

筑波大学は、国立の研究機関・大学を中心とする筑波研究学園都市に位置します。この恵まれた環境を利用し、物理学について深く学び、研究に取り組みたいと考えています。そして大学で学んだことを活かし、社会に貢献できる人材になれたらと思っています。

筑波大学 理工学群物理学類  
A.O  
2022年度卒業



### 地域住民の安心な暮らしを支える人材に

学生自身が科目を自由に組み立てられるカリキュラムや専攻数の多さなど、自分の進路志望に沿って勉強できること、加えて、アクティブ・ラーニングを積極的に取り入れていることから、コミュニケーション能力も身につけられると考え、國學院大学法学部法律学科に進みました。高1の時から指定校推薦での受験を考えていたため、毎日の授業をきちんと聞いて、定期テストで高得点を取れるよう復習を怠りませんでした。また、先生がマンツーマンで小論文の指導や面接練習をしてくださいましたので、参考書やネット情報などよりも、自分に合った教え方をしてくださるのがとてもよかったです。大学では、しっかり法律の知識を習得し、社会の現状を把握して、問題解決能力を磨きたいと思っています。そして将来は地方公務員として地域住民が暮らしやすい生活環境づくりに力を尽くしたいと考えています。

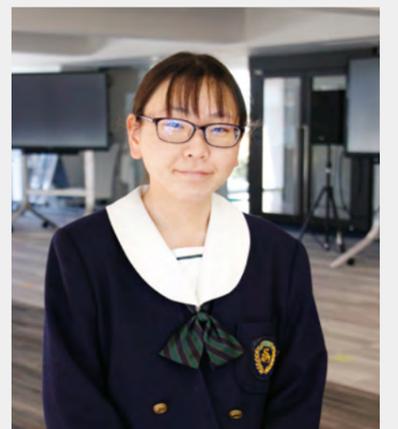
國學院大學 法学部法律学科  
M.Y  
2022年度卒業



### 患者さまとしっかり向き合う薬剤師が目標

私が小学生の頃、祖母が訪問診療を受けていたのですが、薬剤師の方がとても親身になってくださいました。その方のように患者さま一人ひとりと向き合うことのできる薬剤師になりたいと思い、薬学部という進路を選びました。苦労したのは苦手科目の克服です。わからない問題があれば友人や先生に聞きに行き、ひとつずつ理解していきました。すき間時間などを有効活用し、勉強時間を増やす努力もしました。朝セミナーや進学セミナーで問題演習に多く取り組んだことも効果的でした。先生方が進路についてのアドバイスや面接練習、小論文の添削など、丁寧にサポートして下さったのもありがたかったです。大学では薬学の専門知識、薬剤師として必要な技術や知識を学び、実習やサークル活動などを通してコミュニケーション能力も身につけたいです。そして患者さまの身体面だけでなく、精神面でも支えられる薬剤師を目指します。

明治薬科大学 薬学部薬学科  
A.B  
2022年度卒業



# School life

## 心奮わせ、熱中する

オトナは言います

「中高時代にしかできない経験をしなさい」

オトナになったことがないので、それが何かはわかりません

「その経験は、きっと将来の役に立つから」

“将来”を迎えてみないと真実とは言えないかもしれません

役に立つかどうかはわからないけれど

今 このとき この場所で 心奮わせる瞬間があります

# Club activities

## クラブ活動

### 運動系クラブ SPORTS CLUB

- 男子バレーボール
- 女子バレーボール
- 男子バスケットボール
- 女子バスケットボール
- 卓球(男女)
- バドミントン(男女)
- 野球(男子)
- サッカー(男子)
- 硬式テニス(男女)
- ダンス(男女)
- 水泳(男女)
- 剣道(男女)
- 空手道(男女)
- スキー(男女)
- 山岳(男女)
- 陸上競技(男女)



### 文化系クラブ CULTURE CLUB

- 合唱
- 管弦楽
- 美術
- 演劇
- 和太鼓
- 鉄道研究
- 理科実験
- 漫画研究
- 動画研究
- 華道(池坊)
- 茶道(表千家)
- 書道
- 調理・手芸
- 将棋(同好会)
- 囲碁(同好会)
- 競技かるた(同好会)



### 2021年度 部活動実績

- 中学書道部**  
 ・明治神宮主催第68回全国少年新春書道展 入選  
**中学男子テニス部**  
 ・東京都中学校新人テニス選手権(団体の部)優勝  
 ・関東中学校新人テニス選手権(団体の部)優勝  
 ・全国私立中学校テニス選手権大会(団体戦)優勝  
**中学女子テニス部**  
 ・東京都中学校総合体育大会硬式テニスの部2回戦  
**中学男子バレーボール部**  
 ・東京都中学校男子バレーボール新人大会ベスト8  
 ・東京都中学校男子バレーボール選手権大会ベスト16  
**中学男子バドミントン部**  
 ・武蔵野市内中学校バドミントン大会 中2 男子シングルス 第3位  
 ・武蔵野三鷹地区中学バドミントン新人大会 男子シングルス 第4位  
 ・東京都中体連バドミントン部Dブロック新人大会 男子シングルス ベスト16

- 高校書道部**  
 ・第45回全国高等学校総合文化祭(紀の国わかやま総文2021)書道部門 東京都代表  
 ・第34回東京都高等学校文化連盟書道展 優秀賞  
**高校男子バレーボール部**  
 ・第75回全日本バレーボール高等学校選手権大会 東京都大会 ベスト16位(10月)  
 ・第31回東京私立高等学校男女バレーボール選手権大会 ベスト8位(1月)  
 ・第28回全国私立高等学校男女バレーボール選手権大会 出場(3月下旬開催)  
**演劇部**  
 ・第44回東京都高等学校文化祭演劇部門多摩北地区大会 奨励賞  
**和太鼓部**  
 ・第45回東京都高等学校文化祭郷土芸能部門  
 ・第31回中央大会発表会 銀賞・審査員個人特別賞

### 技術だけでなく 人間的にも 成長できる部活です

友だちに誘われてバドミントン部に入部。新入部員のほぼ全員が初心者だったため、高校生の先輩たちが、ラケットの振り方を優しくイチから全部教えてくれました。顧問の先生は、「部活でも部活外でも挨拶をしっかりやろう」など、バドミントンというスポーツだけでなく人間性の部分も教えてください。また「疲れてつらいと思った時こそ自分が成長するチャンスだ」というアドバイスをくださり、そう思って行動する中で自分の成長を感じることができました。

これからも、観戦者が「すごい」「カッコいい」と思うような、人を惹きつけられるようなプレーを目指し、レベルアップに努めていきたいです。

中学3年 バドミントン部 Y.M



### 観に来てよかったと 思ってもらえる ダンスを目指して

聖徳のダンス部は初心者が半数以上。先輩は後輩を指導し、後輩は先輩を尊敬することをダンス部は大切にしている、自分の努力次第でもっともっと上手になります。私が心掛けていることは、心から楽しんで踊ること。一度しかない舞台を悔いのないよう全力を尽くしています。また1秒1秒を大事に自宅での自主練習も頑張っています。筋トレや柔軟を毎日やることで、自分のダンスがもっときれいに見えるようになりました。それを先輩に褒めていただいた時はとてもうれしかったです。練習は楽しいことばかりではありませんが、その分、舞台でのパフォーマンスが終わり、観客の皆さんから拍手をいただいた時の達成感は格別です。

中学2年 ダンス部 M.T



### 2つの部活に 全力で取り組む 充実した毎日

私は理科部と合唱部をかねもちで活動しています。理科部はやりたいことをのびのびやれる部で、合唱部は少し人数が少ないのですが、定期演奏会やコンクール出場など充実していて、どちらの部活も毎日の活動がとても楽しいです。部活動で大切にしているのは全力で取り組むこと。自ら率先して動いたり、練習するよう心掛けています。

文化祭では、理科部は理科室での展示だけでなく、グラウンドでグライダーやペットボトルロケットを飛ばしたりしました。合唱部はミュージカルを演じています。また朝日コンクールで銅賞、TBSテレビの合唱コンクール企画では優勝することができました。

中学3年 理科部(合唱部) M.T

### 仲間と味わう 演じる楽しさ なりきるおもしろさ

演劇部は「先輩後輩関係なく楽しく劇をつくる」をモットーとして活動しています。文化祭やクリスマス公演、新人デビューフェスティバルなど、いろいろな場で上演しており、私立中学高等学校演劇発表会では特別賞を受賞することができました。

自分自身が心掛けているのは「常に元気よく楽しく劇をすること」。顧問の先生も「役者が楽しくなかったらお客さまにもそれが伝わってしまうからね」といってくださいます。部員みんなとても仲がよく、楽しい雰囲気にも包まれていて、一人ひとりの個性がぶつかり合うところもおもしろさだと思います。また、初めて衣装を着た時のうれしさ、真剣に役になりきれた時の達成感は格別です。

中学2年 演劇部 C.T

4

- 入学式
- ガイダンス
- 体力診断
- 健康診断
- 保護者会

5

- 中1 スプリング・キャンプ
- 創立記念日
- 体育祭

6

- 中間考査
- 公開授業
- 保護者会

7

- 期末考査
- 終業式
- 中3国際研修旅行
- 保護者面談

8

- 夏季エンタープライズ キャンプ
- 始業式

9

- 太子祭(文化祭)

10

- 中間考査
- 芸術鑑賞会

11

- 合唱コンクール
- 中3卒業生から学ぶ会
- 生徒総会

12

- 期末考査
- 終業式
- 中3国際研修旅行 (ベトナム・希望者)
- 保護者会

1

- 冬季エンタープライズ キャンプ
- 始業式
- 中1ウィンターキャンプ
- 中2関西研修

2

- 中学入試
- 公開授業
- FES in Shotoku

3

- 期末考査
- SDGsプロジェクト 成果報告会
- 中3修了式
- 保護者会
- 終業式
- 中3国際研修旅行 (アメリカ・希望者)

# Events

## 年間行事 (2023年度・参考)



入学式

新しい制服に身を包んだ生徒一人一人に生徒証を渡します。



体育祭

全校生徒が赤・青に分かれて勝利を目指す一年で最も熱い1日。



太子祭

クラスごとに趣向を凝らした催し。多くの部活も発表します。



合唱コンクール

クラスの自由曲、学年合唱など、心を合わせて歌います。



校外研修(中1・2)

東京近郊の施設をグループで訪れ、友人との交流をはかります。



関西研修(中2)

聖徳太子ゆかりの地を巡るなど、日本の伝統や歴史について学びます。



ウィンターキャンプ(中1)

スキーかスノボを選べます。最終日には松明滑走にも挑戦します。



修了式

校内で行われ、修了証を学校長より受け取ります。

## 一日の流れ

詳しくはP35を  
ご覧ください

### 登校

8:25からのSHR・朝学習に合わせて登校します。武蔵境駅から徒歩3分と嬉しい近さです。



### 午前授業

教室では、平常の授業でも、座学のみならずプレゼンや作品作成といったアウトプットの機会が多く設定されています。



### 昼休み

屋外にはテーブル・ベンチがあり、晴れた日の休憩時間はここで過ごす生徒も。賑やかなキャンパスです。



### 午後授業

ラーニングcommonsには4台の大型モニターがあり、プレゼンやグループワークに最適。意見をぶつけ合う白熱した授業も行われます。



### 課外活動

放課後はクラブ活動やボランティア活動など、それぞれが好きなことに夢中になっています。



# 聖徳学園で学ぶ理由

創立から100年近くが経とうとしています

変化と不変を受け容れながら 多くの人を育て 送り出してきました

またここに帰ってくる人も少なくありません

社会人として 親として あるいは教育者として

「なぜこの学校だったのか？」

今だからわかること 今だから感じるものを 聞いてみました

# Reason



## Message

聖徳で研究者としての  
素地が養われました

小学校の頃から英語が好きだった私が聖徳学園に入学したのは、**希望制の海外留学制度があり、現地校での単位が認定される**ところに魅力を感じたからです。実際に中3の秋から高1の秋の1年間、アメリカ・ワシントン州に留学しました。立教大学観光学部に進学したのは、英語をツールとして活躍できる分野を学びたいと考えたから。受験に当たって塾には通わず、「自分のペースで自分のやり方で」を貫きました。学校の自習室をフル活用して勉強する私を、先生方はあたたかく見守り、寄り添ってくださいました。大学では観光をビジネスの側面から捉えるゼミで学び、長野県のリゾート地活性化についてのフィールドワークも行いました。そうした学びを活かせる場として卒業後はホテルに就職。現在はさらなるステップアップを目指して、大学院にて宿泊産業の人材育成・開発について研究しています。**聖徳学園で養われた「このままでいいのか」「もっとよくなるにはどうしたらいいのか」を考える習慣**が、研究者としての視点に結びついていると実感しています。

立教大学大学院ビジネスデザイン研究科博士課程前期課程 修了  
立教大学大学院ビジネスデザイン研究科博士課程後期課程 在籍  
C.O  
2010年度卒業

# Graduates

## Message

自分で考え、行動できる  
人間へと成長できる学校

聖徳学園での6年間は、卓球部と勉強の文武両道を目指す日々でした。高1までは部活をメインとし、受験を意識し始めた高2からは勉強を優先しつつ、最後までやり切りました。辞めようかと悩み、先生に相談した時に「自分がどうしたいかをまず考えなさい」と、**私自身に答えを出させてくださったことで、責任感をもって全うできたのだ**と思います。また進学セミナーで培った学力があったからこそ、大学入学後の授業にもしっかりついていけたと感じています。大学・大学院では、熱エネルギーを専攻。就職に当たっては、子どもの頃から興味があった自動車や鉄道関連の企業を志望し、曙ブレーキ工業に入社しました。現在は新幹線ブレーキの担当として、お客さまが求める仕様の把握から機構設計の最終工程まで、全てを任されています。**自分で判断し、決断することが多いのですが、判断力・決断力のベースは聖徳学園時代に培われました**。自分が携わったブレーキを搭載した新幹線が走っている姿を見ると、日本の安全輸送の一端を支えているというやりがいを感じます。

中央大学大学院理工学研究科修士課程 修了  
曙ブレーキ工業 勤務  
K.S  
2010年度卒業

かけがえのない場所だから

力になりたいと思う

「卒業してもなお、聖徳学園とつながっていたい」。

そんな思いを持ち、学生スタッフという立場で、生徒や教員をサポートしてくれる卒業生たちがいます。

### 私たちが学生スタッフを引き受けた理由

Y.S 私には聖徳学園に在籍していた頃から、大学生の先輩方が学校に来ていらっしゃるのを知っていました。ただ、学生スタッフの活動内容について知ったのは卒業直前。募集がかかった時、私もぜひやってみたくて応募しました。

K.H 確か卒業直前に学生スタッフ募集の案内が一斉配信されたんですよ。「興味がある人は学校に来てください」と。

M.T 僕たちの時は、募集のプリントが配布されました。

S.O そしてやりたい人が事前登録のメールを担当の先生に送り、学校に来て説明会を受けるという流れでしたね。私は聖徳生の頃から、学校説明会の運営に携わるSTARs(聖徳アンバサダーズ)の活動をしていたので、大学生になっても手伝えるならやりたいと思ったのですが、皆さんが応募した理由はなんだったのですか？

M.T いい経験になりそうだったからです。

K.H 僕は聖徳学園にすごくお世話になったという感覚があるので、そのお礼というか、**何らかの形で自分が力になりたいと思った**のです。それに

先生や後輩、同級生の学生スタッフといったよく知っている人がいる環境でいろいろな活動ができるという安心感もありました。

Y.S 私もSTARsをやっていたことが理由のひとつですが、聖徳大好き子の私としては、**卒業しても先生や後輩、友だちとのつながりを持ち続けたかった**し、学生スタッフ活動が終わった後は、かつて所属していた吹奏楽部にも遊びに行けるのも魅力でした。

### 聖徳学園のさまざまな活動をサポート

S.O 私は主に学校説明会の司会や入試の監督補助などをやらせていただいています。説明会では単に進行役というだけでなく、自分が受験生だった当時の気持ちや受験生へのアドバイスなどもお話ししています。入試の時は「この中から後輩が生まれるんだな。みんな頑張れ」という思いになりますね。M.Tさんは毎週事務のお手伝いしているんですよね。

M.T はい。週1回事務室に通い、電話対応をはじめ、説明会参加者名簿の作成や入試合格者の書類整理など、事務作業のサポートを行っています。ですから関わるのは主に事務職員や先生方ですね。

# Dialog



K.H 僕がおもしろかったのは、中3の地域貢献プロジェクトと高2の国際協力プロジェクトの中間発表会のリハーサルで、各発表を論評する仕事です。各班の内容をブラッシュアップするための意見を述べるわけですが、自分も過去に経験しているので、後輩たちの発表を興味深く見ることができました。客観的立場に立つと「この班は頑張ってるな」「この班がちよっと遊んでいたな」というのがわかっちゃう(笑)。当時は気づきませんでした、自分もそういう目で見られていたんだなあ、と。

Y.S 私は説明会の運営のほか、英語検定の監督、自習室の監督もやったことがあります。検定の監督は緊張しましたが、顔見知りの生徒たちもいたので、心の中で応援しながら見守りました。

### 学生スタッフとして気づいたこと、見えてきたもの

Y.S 大学の友だちに、私が学生スタッフとして母校のお手伝いをしていると言うとすごく驚かれます。「大学生になってから高校に行くことなんてまずない」とみんな言うんです。私ならではかまいませんが、聖徳学園は特に絆が強いと思います。

K.H 在学中、大規模校にはない先生と生徒の距離の近さ、**生徒がやりたいことを制限しない僕の深さ**を感じていましたが、その印象は今も変わりません。ただ国際協力プロジェクトなど聖徳学園のグローバル教育に対する外部からの評価が高いことは、学生スタッフになってから気づかれました。

M.T 僕は今も毎週聖徳学園に来ていますが、印象は基本的には変わりませんね。生徒が自由というか、生徒第一というか。いい意味で生徒みんなが自分のやりたいことをやるというイメージそのままです。そして今だからわかるのは、生徒たちから見えていないところで先生方が頑張っていることです。たとえば学年主任の先生って、生徒の頃はどの仕事をしているのかよくわからなかった。でも事務室では、その学年に関わる何かがあればまずは全部学年主任の先生に話を回すので、その対応で大変なご苦労をされている姿を目の当たりにしています。

K.H そうなんです。僕は野球部だったのですが、顧問の先生が僕の代の学年主任で、忙しくてなかなか顔を会わせなくておっしゃっていたんです。僕らからすると何が忙しいのかなと思っていただけ、そういう裏側があったんです。

S.O 私も先生と生徒の距離が近くてすごく親身になってくれるという印象は生徒の頃のまます。ただ学生スタッフとして関わるようになってから、私たちが思っている以上に生徒のことを考えて、いろいろリサーチしたり悩んだりしてくださっているんだということをなんとなく感じるようになりました。

### 聖徳はいつでも帰ってこれる第二のホーム

S.O 私は公立中学に通っていた頃、先生をあまり信頼していなかったんです。受験の時も親身に相談に乗ってもらった記憶はなく、中学校としての高校合格実績のことしか考えていないように感じられて……。それもあって同窓会に参加する気にもなれないんです。でも聖徳学園の先生とは連絡を取るし、同級生とも会話し、学生スタッフとして学校をお手伝いしている。聖徳学園は自分の人生にとってステキな環境だったと思います。担任の先生をはじめ先生はみんな優しいし、**今も関わっているのはそんな安心できる先生方がいらっしゃるから**です。

M.T 自分は中高の6年間通っていたので、学校生活のほぼすべてが聖徳学園。交友関係の基本的なところはここにあります。卒業した今も毎週通ってきているので、**僕にとっては懐かしい場所ではなく、いつもの場所**です。

K.H 自分にとってもホームですね。僕も中学時代に先生から理不尽な対応をされ、大人が信じられなくなっていたんです。でもこの学校で「大人も捨てたものじゃないな、もう1回大人を信じよう」という気持ちになりました。大学は「将来の目標に向かって闘う場所」という側面もあり、ちょっとしんどくなることもあるのですが、聖徳学園でつながる人々には、どんなに失敗しても迎え入れてくれる温かさを感じます。

Y.S 先生方があたたかいし、後輩も「Yちゃん！」って抱きついてくれたり、受験の相談も持ちかけてくれるし。吹奏楽部のOBOG会のつながりも深く、本当に**家みたいな安心感が得られる場所**です。私は将来の選択肢として養護教諭という道も考えているのですが、その時は絶対に聖徳学園に勤務したいと思うほどです。これから入学する生徒さんにとっても、聖徳で過ごす6年間、あるいは3年間は宝物になると思うので、勉強、部活、行事などいろんなことに取り組み、楽しんでほしいですね。

K.H 友だち作りはもちろん、聖徳学園の大人をぜひ頼ってほしいと思います。もし今目標がなかったとしても、**いろいろな道を拓く手伝いをしてくれる大人がたくさんいます**から。

M.T そして聖徳ならではの多彩な活動に積極的に参加し、他では得られない経験をしてほしいと思います。

S.O 同感です。先生も生徒も優しい人が多いので、自分らしさを存分に発揮して学校生活を送ってほしいです。部活動も多いし、海外研修、ボランティアなど、自分の興味のあることにどんどんチャレンジしながら、本当に自分がやりたいことを見つけてほしいですね。

# Dialog

慶應義塾大学  
法学部 政治学科  
K.H  
2021年度卒業(高入生)

青山学院大学  
法学部 法学科  
S.O  
2020年度卒業(高入生)

早稲田大学  
文学部 文学科(日本語日本文学コース)  
M.T  
2020年度卒業(中高一貫生)

杏林大学  
保健学部 看護学科 看護養護教育学専攻  
Y.S  
2021年度卒業(中高一貫生)



# Principal

時代を切り拓く力

出過ぎた杭は打たれない

### 未来を意識する力

テクノロジーの進化により、2045年ごろには、シンギュラリティというAIが人間の知能を超え、予測不可能な事態や人間の生活に大きな変化が起きると言われていました。予想通りになれば、AIが人間の脳を超える機能を有するとともに、脳の内容をすべてAIに移すことが可能で、精神や意思も備わるようになるとも考えられています。Chat GPTの登場はこうした予想が夢物語ではないことを示しています。

私たちはパラダイムシフトと言われる、当然のことと考えられていた認識や思想、社会全体の価値観などが、劇的に変化している動きの中に生きています。それゆえ、**未来を意識する力**が求められています。

### Apple Distinguished School ~ STEAM & GLOBAL

聖徳学園では「STEAM & GLOBAL」をキーワードに教育を進めています。STEAMでは、iPadを活用しながら映像作成の技術を学び、企業と連携しながら身近な地域の抱える課題について解決策を考え実行する先進的な取り組みを行っています。また、GLOBALにおいては、新潟県での農家への民泊体験に始まり、日本の文化を理解した上で、グローバル研修旅行で異文化を体験する取り組みが行われています。その結果、2021年に**Apple Distinguished School(ADS)**という、テクノロジーを活用してAppleのビジョンを実践している世界で有数の革新的な教育機関としての認定を受けました。

### 体験・体験・体験・そして体験

コロナ禍は生徒の学校生活、特に時には意見の対立があっても、それを乗り越えて協力しあい、新しいものを創り上げていくという体験の機会を大きく減らしてしまいました。また、学外に出て様々な方に会い、また異なる社会を見聞して自らの視野を広げるという事も少なくなってしまいました。アルベルト・アインシュタインはこう言っています。

「何かを学ぶためには、自分で体験する以上にいい方法はない。」  
AIの時代だからこそ、聖徳学園では**身体で感じるたくさんの体験**を用意しています。

### 出過ぎた杭になれ

これからの日本も「出過ぎた杭は打たれない」社会に変わっていくと考えられます。中途半端に出た杭では打たれてしまうけれど、出過ぎた杭になれば、新しい時代を拓く人になれるはず。聖徳学園の教育理念は、聖徳太子の「和を以て貴しなす」です。しかし、「和」の精神とは自分の考えを押さえて周囲と同調するということではありません。**出過ぎた杭は個性であり、その多様性を尊重するのが「和」**です。本校で自分の中に眠る色を鮮やかに発色して、輝く「出過ぎた杭」になってみませんか？

聖徳学園中学・高等学校  
学校長 伊藤 正徳

SHOTOKU GAKUEN  
Junior High School

# SCHOOL DATA BOOK

2024

---

## CONTENTS

---

### 基本情報

- クラス編成／生徒在籍者数、時程表 P.33
- カリキュラム表 P.34

### 各教科の特色

- 使用教材一覧 P.35

### 聖徳学園ならではの教育

- 教育の4つの柱、キャリア教育 P.36

### 進路

- 2023年度 大学入試結果、指定校推薦入試一覧(抜粋) P.37

### グローバル研修旅行

P.38

### その他

- 居住地域一覧・制服 P.39
- アクセス・イベント日程 P.40

# 基本情報

## クラス編成／生徒在籍者数

学年	組	生徒数(名)		
		合計	男子	女子
中学1年	1組	34	25	9
	2組	34	26	8
	3組	34	26	8
	4組	34	25	9
	計	136	102	34
中学2年	1組	36	28	8
	2組	36	28	8
	3組	36	27	9
	4組	36	27	9
計	144	110	34	
中学3年	1組 選抜	33	25	8
	2組 -	32	32	0
	3組 -	32	27	5
	4組 -	32	26	6
	計	129	110	19
中学合計		409	322	87

総合計	1054	男子	女子
		695	359

学年	組	生徒数(名)		
		合計	男子	女子
高校1年	1組 選抜一貫	24	12	12
	2組 一貫	27	18	9
	3組 一貫	27	17	10
	4組 難関国公立 高入	29	14	15
	5組 難関国公立 高入	29	13	16
	6組 文理 高入	34	20	14
	7組 文理 高入	34	21	13
	8組 文理 高入	34	21	13
計		238	136	102
高校2年	1組文 難関国公立・文系	8	5	3
	1組理 難関国公立・理系	21	11	10
	2組文 特別進学・文系	18	9	9
	2組理 特別進学・理系	16	11	5
	3組 文系	31	16	15
	4組 文系	31	17	14
	5組 理系	30	15	15
	6組 理系	27	16	11
7組 理系	26	14	12	
計		208	114	94
高校3年	1組文 難関国公立・文系	10	8	2
	1組理 難関国公立・理系	16	11	5
	2組文 特別進学・文系	21	13	8
	2組理 特別進学・理系	16	6	10
	3組 文系	26	16	10
	4組 文系	27	17	10
	5組 理系	26	16	10
	6組 理系	29	18	11
7組 理系	28	18	10	
計		199	123	76
高校合計		645	373	272

## 時程表 (2023年度・参考)

学年	50分						土 全学年
	中1	中2	中3	高1	高2	高3	
登校時間	～8:25						
SHR+朝学習	8:25～8:40						
1時限	8:45～9:35						
2時限	9:45～10:35						
3時限	10:45～11:35						
4時限	11:45～12:35						
昼休み	12:35～13:20						
予鈴	13:15						
5時限	13:20～14:10						
6時限	14:20～15:10						-
7時限	15:20～16:10						
SHR	15:10～15:25 / 16:10～16:25	14:10～14:25	13:20～13:35				
清掃	15:25～15:40 / 16:25～16:40	14:25～14:40	13:35～13:50				
課外活動	15:35～	16:50～19:00	-				13:50～
一般生徒下校時間	16:30						14:30
最終下校時間	18:00	19:00	18:00				

学年	45分						土 全学年
	中1	中2	中3	高1	高2	高3	
登校時間	～8:25						
SHR+朝学習	8:25～8:40						
1時限	8:45～9:30						
2時限	9:40～10:25						
3時限	10:35～11:20						
4時限	11:30～12:15						
昼休み	12:15～13:00						
予鈴	12:55						
5時限	13:00～13:45						
6時限	13:55～14:40						-
7時限	14:50～15:35						
SHR	14:40～14:55 / 15:35～15:50	13:45～14:00	13:00～13:15				
清掃	14:55～15:10 / 15:50～16:05	14:00～14:15	13:15～13:30				
課外活動	15:05～	16:20～19:00	-				13:30～
一般生徒下校時間	16:00						14:00
最終下校時間	18:00	19:00	18:00				

セミナー時間割	月・火・水・木・金	土
高校2年セミナー (60・90分)	6時間後実施 15:40～16:40 / 15:40～17:10	14:10～15:10 / 14:10～15:40
高校2年セミナー (60・90分)	7時間後実施 16:40～17:40 / 16:40～18:10	-
高校3年セミナー① (90分)	14:40～16:10	14:10～15:40
高校3年セミナー② (90分)	16:30～18:00	16:00～17:30

セミナー時間割	月・火・水・木・金	土
高校2年セミナー (60・90分)	6時間後実施 15:40～16:40 / 15:40～17:10	14:10～15:10 / 14:10～15:40
高校2年セミナー (60・90分)	7時間後実施 16:40～17:40 / 16:40～18:10	-
高校3年セミナー① (90分)	14:40～16:10	14:10～15:40
高校3年セミナー② (90分)	16:30～18:00	16:00～17:30

## 教育課程 (カリキュラム表) (2023年度・参考)

中学校	単位数 1コマ50分															
学年	5		10		15		20		25		30		35		36	
中学1年	国語④	社会④	数学⑤	理科④	音楽②	美術②	保健体育③	技術・家庭②	外国語⑤	特別活動①	特別活動①	総合的な学習の時間①	STEAM①	英語①	英語①	
中学2年	国語④	社会④	数学⑤	理科④	音楽①	美術①	保健体育③	技術・家庭②	外国語⑥	特別活動①	特別活動①	総合的な学習の時間①	STEAM①	英語①	英語①	
中学3年	国語⑤	社会④	数学⑥	理科④	音楽①	美術①	保健体育③	技術・家庭①	外国語⑥	特別活動①	特別活動①	総合的な学習の時間①	STEAM①	英語①	英語①	

高等学校	単位数 1コマ50分																
学年	5		10		15		20		25		30		35		36		
高校1年 文系・理系	現代の国語②	言語文化③	歴史総合②	公共②	数学Ⅰ③	数学Ⅱ②	数学A②	物理基礎②	化学基礎②	生物基礎②	体育②	保健①	音楽Ⅰ①	英語コミュニケーションⅠ③	論理・表現Ⅰ③	情報Ⅰ②	特別活動①
高校2年 文系	論理国語②	古典探究③	文学講読①	地理総合②	日本史探究 世界史探究⑤	政治・経済②	数学Ⅱ②	数学B 英語演習 第2言語②	体育②	保健①	英語コミュニケーションⅡ④	論理・表現Ⅱ③	家庭基礎②	総合的な学習の時間②	特別活動①		
高校2年 文系 難関国公立	論理国語②	古典探究③	文学講読①	地理総合②	日本史探究 世界史探究⑤	政治・経済②	数学Ⅱ②	数学B②	体育②	保健①	英語コミュニケーションⅡ④	論理・表現Ⅱ③	家庭基礎②	総合的な学習の時間②	特別活動①		
高校2年 理系 進学/特進	論理国語②	古典演習 第2言語②	地理総合②	数学Ⅱ②	数学Ⅲ①	数学B②	数学C②	物理生物③	化学③	体育②	保健①	英語コミュニケーションⅡ④	論理・表現Ⅱ③	家庭基礎②	総合的な学習の時間②	特別活動①	
高校2年 理系 難関国公立	論理国語②	古典演習②	地理総合②	数学Ⅱ②	数学Ⅲ①	数学B②	数学C②	物理生物③	化学③	体育②	保健①	英語コミュニケーションⅡ④	論理・表現Ⅱ③	家庭基礎②	総合的な学習の時間②	特別活動①	
高校3年 文系 進学/特進	論理国語②	古典探究④	文学講読②	地理探究/日本史探究/世界史探究/政治・経済⑥	数学C③	体育③	英語コミュニケーションⅢ④	論理・表現Ⅲ③	総合的な学習の時間④	特別活動①							
高校3年 文系 難関国公立	論理国語②	古典探究④	文学講読②	地理探究 日本史探究 世界史探究⑥	政治・経済②	数学C③	文系理科演習④	体育③	英語コミュニケーションⅢ④	論理・表現Ⅲ③	総合的な学習の時間④	特別活動①					
高校3年 理系 進学/特進	論理国語②	古典演習②	数学Ⅲ③	数学演習⑤	物理生物 化学演習④	化学 物理演習 生物演習④	体育③	英語コミュニケーションⅢ④	論理・表現Ⅲ③	総合的な学習の時間④	特別活動①						
高校3年 理系 難関国公立	論理国語②	古典演習②	地理探究 政治・経済④	数学Ⅲ③	数学演習⑤	物理生物 化学演習④	化学 物理演習 生物演習④	体育③	英語コミュニケーションⅢ④	論理・表現Ⅲ③	総合的な学習の時間④	特別活動①					

■ …は自由選択科目、ただし前年度に数学B・古典演習を選択した場合のみ選択可  
■ …(1)高校2年次の文系の進学/特進では、「数学B」2単位と「英語演習」「中国語」「韓国語」「ロシア語」2単位から1科目選択する。(2)高校2年次の理系の進学/特進では、「古典演習」2単位と「英語演習」「中国語」「韓国語」「ロシア語」2単位から1科目選択する。(3)高校3年次の理系では、「物理」「生物」「化学演習」から1科目、「化学」「物理演習」「生物演習」から1科目ずつ選択する。ただし、「演習」を付した科目を2科目選択することはできない。



# 各教科の特色

## 使用教材一覧(2023年度・参考)

### 中学校

教科	科目名	学年	出版社	教科書名
国語	国語	1	光村図書	国語1
	書写	1~3	光村図書	中学書写
	国語	2	光村図書	国語2
		3	光村図書	国語3
社会	地理	1	帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
	地図	1	帝国書院	中学校社会科地図
	歴史	1	東京書籍	新しい社会 歴史
	公民	3	東京書籍	新しい社会 公民
数学		1	数研出版	これからの数学1
		2	数研出版	これからの数学2
		3	数研出版	これからの数学3
理科		1	大日本図書	理科の世界 1年
		2	大日本図書	理科の世界 2年
		3	大日本図書	理科の世界 3年
保健体育		1	大修館	最新 中学保健体育
音楽		1	教育芸術社	中学生の音楽1
		1	教育芸術社	中学生の器楽
		2	教育芸術社	中学生の音楽2・3上
美術		1	日本文教出版	美術1 出会いと広がり
		2	日本文教出版	美術2・3上 学びの深まり
		2	日本文教出版	美術2・3下 美の探求
英語		1	三省堂	New Crown English Series 1
		2	三省堂	New Crown English Series 2
		3	三省堂	New Crown English Series 3
技術・家庭	技術	1	開隆堂	技術・家庭(技術分野)
	家庭	1	開隆堂	技術・家庭(家庭分野)

### 高等学校

教科	科目名	学年	出版社	教科書名
国語	現代の国語	1	第一学習社	高等学校 精選現代の国語
	言語文化	1	第一学習社	高等学校 精選言語文化
	論理国語	2~3	第一学習社	高等学校 論理国語
	文学講読	2~3	第一学習社	高等学校 標準論理国語
	文学講読	2~3	第一学習社	高等学校 標準文学国語
	古典探究	2~3	明治書院	精選 古典探究 古文編
	古典探究	2~3	明治書院	精選 古典探究 漢文編
地歴公民	歴史総合	1	帝国書院	明解 歴史総合
	公共	1	実教出版	公共
	地理総合	2	帝国書院	高等学校 新地理総合
		2	帝国書院	新詳高等地図
	日本史探究	2	山川出版社	詳説日本史
	世界史探究	2	山川出版社	詳説世界史
	政治・経済	2	実教出版	詳説政治・経済
	政治・経済	3	山川出版社	詳説政治・経済 改訂版
数学	数学I	1	数研出版	数学I
	数学II	1~2	数研出版	数学II
	数学III	2~3	数研出版	数学III
	数学A	1	数研出版	数学A
	数学B	2	数研出版	数学B
	数学C	2	数研出版	数学C
理科	物理基礎	1	数研出版	物理基礎
	化学基礎	1	数研出版	化学基礎
	生物基礎	1	数研出版	生物基礎
	物理	2	数研出版	物理
	化学	2	数研出版	化学
	生物	2	数研出版	生物
保健体育	保健体育	1	大修館	現代高等保健体育
芸術	音楽	1	教育芸術社	高校生の音楽1
	美術	1	日本文教出版	高校生の美術1
英語	英語コミュニケーションI	1	桐原書店	Heartening English Communication I
	英語コミュニケーションII	2	桐原書店	Heartening English Communication II
	英語コミュニケーションIII	3	桐原書店	PRO-VISION1 English Communication III New Edition
	論理・表現I	1	三省堂	CROWN Logic and Expression I
	論理・表現II	2	三省堂	CROWN Logic and Expression II
技術・家庭	家庭基礎	2	教育図書	家庭基礎 つながる暮らし 共に創る未来
情報	情報I	1	東京書籍	新編情報I

# 聖徳学園ならではの教育

## 教育の4つの柱

### ■ STEAM

一般的な「STEAM教育」ではない、本校独自の教育です。  
(クレイアニメーション、Mars Game、外国語レッスンムービー、合成解説動画など)

WEB 



### ■ グローバル

「グローバル社会に貢献できる人材」を目標に、先進国から開発途上国まで幅広いグローバル体験ができる機会と世界共通言語である英語を中心とした多様な表現方法を身につけます。

WEB 



### ■ 自学自習

聖徳学園の文化とも呼べる自学自習は、中学でのPDCAサイクルの徹底により学習習慣を確立させ高校では自らの進路を見据えてさらに磨きをかけていきます。

WEB 



## キャリア教育

<b>中1・2</b>	<p>「体験」を通して興味・関心の喚起および他者との関係を学ぶ</p> <p>Ex) 各学校行事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宿泊行事</li> <li>・ 校外学習</li> <li>・ 体育祭</li> <li>・ 芸術鑑賞会</li> <li>・ 太子祭</li> <li>・ 合唱コンクール など</li> </ul>
<b>中3</b>	<p>本格的な「進路学習」が始まる</p> <p>Ex) 教養セミナー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 卒業生から学ぶ会</li> <li>・ 進学セミナー</li> <li>・ 国際研修旅行</li> </ul>
<b>高校</b>	<p>自己の進路希望実現に向けてモチベーションを高める</p> <p>Ex) 教養セミナー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学びみらいPASS</li> <li>・ 高犬連携</li> <li>・ 卒業生から学ぶ会</li> <li>・ Global Day</li> <li>・ 進路講演会</li> <li>・ SDGs成果報告会</li> </ul>



# その他

## 居住地域一覧

### 中学校

東京都			
調布	40	国立	4
杉並	38	江東	4
府中	38	東久留米	4
三鷹	37	東大和	4
武蔵野	27	あきる野	3
西東京	25	狛江	3
世田谷	23	福生	3
小金井	22	目黒	3
練馬	18	足立	2
八王子	16	板橋	2
国分寺	10	多摩	2
東村山	10	羽村	2
小平	9	港	2
立川	9	江戸川	1
日野	9	清瀬	1
新宿	6	品川	1
昭島	5	渋谷	1
稲城	5	墨田	1
中野	5	台東	1
東京都 合計		398	

埼玉県				
所沢	3	新座	3	
埼玉県 合計				6

神奈川県				
相模原	3	川崎	2	
神奈川県 合計				5

他県合計				
他県合計				11
中学合計				409

### 高等学校

東京都				
府中	75	目黒	1	
三鷹	65	東京都 合計	633	
杉並	56	埼玉県		
調布	52	所沢	3	
武蔵野	38	新座	2	
小金井	34	さいたま	1	
小平	34	神奈川県		
西東京	29	川崎	1	
立川	27	他県合計		12
練馬	27	高校 合計		645
国分寺	24	東京都		6
昭島	16	多摩		6
国立	16	中野		6
日野	16	福生		6
世田谷	15	あきる野		5
八王子	14	稲城		5
東久留米	13	青梅		5
東村山	10	清瀬		5
東大和	7	羽村		5
		板橋		3
		新宿		3
		江東		2
		葛飾		1
		品川		1
		渋谷		1
		西多摩郡		1
		文京		1
		町田		1
		港		1

## 制服 2024年度より、制服が変わります

### 知的で落ち着いた印象の制服

紺を基調として、襟にグリーンのラインが入ったジャケットにチェック柄のスラックスとスカートを合わせます。オプションのスカートは、緑色をベースにしたチェック柄です。ジャケットの襟には伝統的「S」のロゴマークを中心に配置したデザインで、ボタンには本校を象徴する菩提樹の葉のモチーフが入っています。ネクタイとリボンの柄は、グリーンベースにさわやかなサックスブルーと白、ネイビーのラインが入ったストライプ柄で、明るく快活なイメージになっています。



聖徳学園 WEB 「新制服紹介」



## アクセス



### 武蔵境駅南口 徒歩 3分

イトーヨーカドー西館と東館の間の道路を直進し、信号を渡り、直進すると左側に正門があります。

近郊主要駅からのJR中央線「武蔵境駅」までのおおよその所要時間

JR 吉祥寺駅より	5分
JR 国分寺駅より	9分
JR 荻窪駅より	10分
JR 中野駅より	16分
JR 立川駅より	18分
JR 八王子駅より	29分
京王電鉄 調布駅より	30分
西武鉄道 所沢駅より	34分

※乗り換え時間は含みません。  
(AM8:15に登校し、着席しているように指導しています。)



聖徳学園 WEB 「交通アクセス」

## イベント日程

<b>中学説明会</b>	聖徳学園の教育を紹介します ■ 5月13日(土) ■ 6月3日(土) ■ 6月17日(土) ■ 7月22日(土) ■ 9月2日(土) ■ 10月14日(土) ■ 11月11日(土) 14:30~16:00 (説明会後に、希望者に個別相談・校内見学を行います。)
<b>プライマリー入試説明会</b>	プライマリー入試受験希望の方対象の説明会です ■ 9月2日(土) ■ 10月14日(土) ■ 11月11日(土) ■ 12月16日(土) 16:00~16:45 (説明会後に、希望者に個別相談・校内見学を行います。)
<b>適性検査型入試説明会</b>	適性検査型入試受験希望の方対象の説明会です ■ 11月4日(土) ■ 11月25日(土) ■ 12月16日(土) 10:00~11:30 (説明会後に、希望者に個別相談を行います。)
<b>中学入試解説会</b>	各教科から入試の要点を説明します ■ 12月16日(土) ■ 2024年1月13日(土) 14:30~16:00 (説明会後に、希望者に個別相談・校内見学を行います。)
<b>中学入試報告会</b>	2024入試について報告します ■ 2024年3月23日(土) 14:30~16:00 (説明会後に、希望者に個別相談・校内見学を行います。)
<b>校内見学会</b>	生徒主催で行う見学会です ■ 8月5日(土) 10:00~15:00

※説明会日程は変更になる可能性があります。  
 ※上記日程の説明会は内容を変更してオンラインでの説明会になる場合もあります。  
 ※最新のスケジュールは、本校Webサイトをご確認ください。  
 ※各種説明会には予約が必要です。



中学説明会 申し込み



聖徳学園 Facebook



聖徳学園 LINE